

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	秋葉街道信遠ネットワーク支援事業	会計	一般会計	事業No.	489	施策順No.	72-007
		事業種別	政策・重点	予算科目	7-1-4-13-16		
政策	7 自立・連携した地域づくり	課等名			観光課		
施策	72 自立に向けた住民組織力の向上	事業期間	開始	22	終了	24	

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	上久堅、上村、南信濃の住民、事業者						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない	
	誰、何に	秋葉街道周辺地域の宿、交通に関する事業者	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度		
意図	意図	信遠ネットワークへ参加する							
対象をどう変えるか	対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
		参加した関係団体、事業者(個人事業者含む)の数			0	4	4	6	A
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	・秋葉街道を中心資源にして、中山間地域関係者の交流が増えて、新たな連携や事業が芽生えてきた。								

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	<p>・秋葉街道は、諏訪から浜松市の秋葉山神社を終点とする全長200キロメートルの街道で、かつては生活や信仰の道として栄え、街道や周辺集落には各時代を偲ぶ数々の遺産が存在する。しかし、現在は街道が通る地域は中山間地域の過疎集落となっており、飯田市においては上久堅、上村、南信濃がこれにあたる。街道を有する各地域が、行政区を越えてつながり、街道を地域資源として活用し次世代へつなぎ、更に地域活性化をはかるため、地域連携組織「秋葉街道信遠ネットワーク」が平成21年2月に発足している。</p> <p>・「秋葉街道信遠ネットワーク」は、各中山間地域がつながることで強くなり、情報発信力を高めると共に、街道の復興と整備、街道ウォーカーによる宿や交通機関の利用促進、地元の語り部の発掘、地域資源の発掘と活用事業を行ない、交流人口の増加と活性化を担っている。また同時に、過疎化する地域とこの事業を持続的、自立的にしていくために、担い手となる若者を巻き込みながら、中山間地域の課題解決につながる事業の起業化支援、交流人口が増えるための支援、地元人材の育成を行っている。</p>		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	<p>1 信遠ネットワーク支援事業</p> <p>(1)秋葉街道お宝マップ作成事業</p> <p>(2)HP情報発信事業</p> <p>(3)各地区イベント</p> <p>(4)ツアープログラム企画事業</p> <p>(5)歴史研修事業、語り部の育成事業</p> <p>(6)商品開発事業(焼酎)</p> <p>(7)ネットワーク会議</p> <p>(8)信遠ネットワーク賛助会員の拡大</p>	<p>1 信遠ネットワーク支援事業</p> <p>(1)秋葉街道お宝マップ作成事業</p> <p>(2)HP情報発信事業</p> <p>(3)各地区イベント</p> <p>(4)ツアープログラム企画事業</p> <p>(5)歴史研修事業、語り部の育成事業</p> <p>(6)商品開発事業(芋焼酎づくり)</p> <p>(7)ネットワーク会議</p> <p>(8)この事業によってメリットを受ける賛助会員の拡大</p>	<p>1</p> <p>(1) 1式</p> <p>(2) 1式</p> <p>(3) 4回</p> <p>(4) 6回</p> <p>(5) 2回</p> <p>(6) 5回</p> <p>(7) 11回</p> <p>(8) 1式</p>
23年度実施計画	<p>1 信遠ネットワーク支援事業</p> <p>(1)秋葉街道ウォーキングコース作成事業</p> <p>(2)街道周辺の宿や交通業者の連携化事業</p> <p>(3)街道の語り部やツアーコーディネーターの発掘育成事業</p> <p>(4)ツアープログラム造成と商品化事業</p> <p>(5)情報発信事業</p> <p>(6)街道の整備事業</p> <p>(7)信遠ネットワークの組織力強化事業</p> <p>(8)賛助会員の拡大</p>	<p>1 信遠ネットワーク支援事業</p> <p>(1)秋葉街道ウォーキングコースマップ作成事業</p> <p>(2)宿や交通業者の連携化事業</p> <p>(3)語り部、コーディネーターの研修</p> <p>(4)ツアープログラムの造成と商品化事業</p> <p>(5)情報発信事業</p> <p>(6)街道の整備ツアー</p> <p>(7)ネットワーク会議</p> <p>(8)賛助会員の拡大</p>	

3 事業コスト

事業費	特定財源	(千円)			特定財源内訳、補足事項
		22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	
	国庫支出金				
	県支出金				
	起債				
	その他				
	一般財源	330	330	330	
	計(A)	330	330	330	
	正規職員所要時間		250		
	臨時職員等所要時間				
	人件費計(B)		894		
	トータルコスト A+B		1,224		

4 事業に対する市民や議会の意見

<p>・市議会や市政懇談会において、中山間地域における高齢化、若者流出による人口減少の現状、それに伴う地域維持を危惧する意見がでている。</p> <p>・地域の宝として秋葉街道を保全する団体の活動が活発である。</p>

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	自立・連携した地域づくり	施策の成果指標又はムトス指標
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	・中山間地域やそこにある地域資源を末永く維持して行くためには、地域資源を支える地元住民の認識と、保全に向けた行動が必要となる。その認識と行動のモチベーションを広域的に作り出すための仲間として信遠ネットワークが存在し、行政区を越えた地域間連携を実質的に創り出すことができた。	
	後期に向けた課題	・経済的な循環と自立に向けて、経済効果を作り出す体制の強化が必要。そのために、各地域の産業関係者(事業者)との連携が不可欠。	
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	・中山間地域の発展を担うのは、そこに住む人となる。住民自らの自立した取り組みが継続されるように、自ら提案し、動き、創っていくことを、信遠ネットワークの基本方針とすることで、地域づくりのノウハウが関係者の中で共有化できるように配慮した。	
	後期に向けた課題	・自立化のために、コミュニティビジネスとしての新たな事業展開が必要で、そのための支援が必要。	
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	・組織を運営していく事務局の自立化を行った。(行政から民間への事務局機能の移行)	
	後期に向けた課題	・ネットワークを維持するための費用が、自立した事業化の中で確保できるようにしていくこと。	
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	・信遠ネットワーク立ち上げ時には、市の関与が大きかったが、自立化にともなって関与を少なくしてきた。	
	後期に向けた課題	・実務的な支援は、平成23年度までを予定している。	
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをされましたか、又は、配慮してましたか	4年間の振り返り	①秋葉街道沿いの中山間地域の地域団体、及びその連合体である信遠ネットワークが主体となった。民間ならではの柔軟性とスピード性を持って、各地域団体を実質的に束ねる役割を果たした。 ②行政区を越えた各地域の情報収集と、人材の紹介。	
	後期に向けた課題	・各地域の地域団体の活動の定着化を図り、広域的な連携の中でも、各地域団体の役割が担えるように支援する。	
全体を通じて	4年間の振り返り	・秋葉街道を通して、中山間地域を元気にしたいという地域団体や住民が集まり、自ら動き、創り出す事業展開ができた。 ・次世代の担い手となる多くの若者と一緒に、この事業を行うことができた。	
	後期に向けた課題	・各地域での街道ウォーカーの受け入れ体制を構築し、仕組みとして維持すること。	

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要がありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要がありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------